_	事	務-	事業で	77:	ジメン	ノトシート	(20年度	実績と21年	度計画)	21年度予算網 20年度決算批	扁成後 平成 巴握後 平成	21 年 21 年 1	0 月	9 日 作成	
	事務事業名 <b>障害者自立支援認定審査会参画事業</b>									マニフェスト 全庁横断 集中改革 関連 課題関連 プラン関連					
総合	政 策 4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり						7.7.7.7	部 健康福祉部 課 福祉課	ß	課長名 担当者名					
計画		施 策 16 高齢者・障がい者の自立促進と社会参加						所属	班 障がい福祉 障害者	b班 自立支援法	(内線)	2133			
体系	# + + + +							会参 法令							
○計 対 □ □ □ □ ■ 単油采 □								年度で終了	<u>21</u> 4	F度から開始	成果優先				
事	事業期間 単年度のみ ▼ 単年度繰返(開始年度 18 年度) 期間限定複数年度 ( ~ 年度) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)														
障負業福る。	が旦務はよな	を減を の流々 で障 予算	TA TA TA TA TA TA TA TA TA TA TA TA TA T	、菊池加 認定の 金	太域連合 ための	で事業を行っ	ている。合志市	がは運営負担金	きを支払う。毎月	月第2第4木曜日	に実施している	3.		効率化と経費の	
			!握の部(    業の目的												
(1)	手.	段(:	主な活動	)		な活動) (DO	)		21年月 2 <b>0年度</b>		まに計画してV	る主な活動	力)(PLA	AN)	
介	蒦紿	付等	の障がい	福祉サ	ービス		い程度区分の	認定を、認定審	1 /2	.21-70					
云	T連	图 9	る匊池仏	<b>ッ</b> 連合	1〜1公积(	し、連呂貝担金	を文払つに。			カ指標(事務事 認定を受けた	業の活動量をま <b>多の数</b>	表す指標) =(	Dの指	票 (単位) <b>: 人</b>	
2	対	象(記	准、何を対	対象に	している	るのか) * 人々	や自然資源等		´´ イ ⑥対象	泉指標(対象の	大きさを表す指 <b>者</b>	標) = ②の指	標	(単位)	
介	蒦紿	付申	請者(新	視•更新	<del>i</del> )				$\Rightarrow \frac{\mathcal{T}}{\mathcal{T}}$	介護給付申請	者			人	
						象をどう変える 受けられるよう			⑦成身 ⇒ ア	半指標(意図の <b>介護給付を受</b> り	達成度を表す! <b>ナている障がい</b>	指標) =③の <b>者の延べ人</b>	指標 <b>数</b>	(単位) <b>人</b>	
						的に結び付け	るのか)		´ イ ⑧上f	z成果指標(上	:位目的の達成 受給中の障がし	度を表す指標	票) = ④		
不	∄ ∄	なくは	地域の中で	で生活で	できる				$\Rightarrow \frac{r}{r}$	在宅サービス	<b>並給中の障がし</b>	*者一人当た	りのサー	ービス量 時間/月	
(2)	総	事業	₹費•指標	等の推	丰移										
		* //			単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)		全体計画 ~ 年度	
		I I.	国庫支	出金	単位					1 4			(期		
	事	財源	都道府県3 地方	出金 <sup>5出金</sup> 債	単位 千円 千円 千円			目標(当初予算)	実績(決算) 61	目標(当初予算)	(目標) 210	(予定)	(期間限		
枳	事業弗	財	都道府県3 地方。 その一 繰入。	出金 <sup>g</sup> 債 也	単位 千円 千円 千円 千円	実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算) 635	実績(決算) 61	目標(当初予算) 210	(目標) 210	(予定) 210	総トー		
投入	事業費	財源内	<ul><li>都道府県3</li><li>地方・</li><li>その・</li><li>繰入・</li><li>一般貝</li><li>)事業</li></ul>	出金 債 他 金 排 費 計	単位 千円 千円 千円 千円 千円		実績(決算) 	目標(当初予算)	実績(決算) 61	目標(当初予算)	(目標) 210	(予定)	問		
投入量	事業費	財源内訳(A	<ul><li>都道府県3</li><li>地方・</li><li>その・</li><li>繰入・</li><li>一般貝</li><li>)事業</li></ul>	出金 貴 他 金 才源 費 費	単位 千円 千円 千円 千円	実績(決算) 	実績(決算) 	目標(当初予算) 635 	実績(決算) 61 1,217	目標(当初予算) 210 210 2,121	(目標) 210 210 2,121	(予定) 210 2,121	総トータルコ間限定複数年度	~ 年度	
入	業費	財源内訳(A 正規	#道府県京地方 との 繰入 一般リ )事業 うち指定	出金 情 也 金 打 費 費 費 事 事 事 事 事 事 事 多 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	単位 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	実績(決算) 	実績(決算) 	目標(当初予算) 635 	実績(決算) 61 1,217	目標(当初予算) 210 210 2,121	(目標) 210 210 2,121	(予定) 210 2,121	総トータルコ	~ 年度	
入	事業費 人件費	財源内訳(A 正規	都道所県 地方 その( 繰入 一般貝 ) 事業 うち指定 うち指定 現職員従事 現職員業務時 (B)人件費	出金 大田金 情也 全 大源 青春 大源 大源 大源 大源 大源 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	単 千千千千千千十 人間円	実績(決算) 5,743 5,743 4 370 1,469	実績(決算)  3,888  3,888  3,888  4  370  1,473	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473	実績(決算) 61 1,217 1,278 4 370 1,473	目標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473	(目標) 210 2,121 2,121 2,331 4 370 1,473	(予定) 210 2,121 2,331 4 370 1,473	総トータルコス間限定複数年度の	~     年度       0     0	
入	業費 人件費 ト	財源内訳 (A E A A A A A A A A A A A A A A A A A	都道所県 地方 その( 繰入 一般貝 うち時間外、特別 見職員従 現職業務明 (B)人件費 ルコスト(A)	出金 大田金 情也 全 大源 青春 大源 大源 大源 大源 大源 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	単 千千千千千千十十二十 人 間	実績(決算) 5,743 5,743 4 4 370	実績(決算) 3,888 3,888 3,888 4 4 370	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370	実績(決算) 61 1,217 1,278 4 370	目標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 4 370	(目標) 210 210 2,121 2,331 4 370	(予定) 210 2,121 2,331 4 370	総トータルコスト間限定複数年度のみ記載)	~     年度       0	
入	業費 人件費 下	財源内訳(ALIA) 一活	都道所県 地方 そのへ 一般東 うち時間外、特別 見職員業務時 (B)人件費 ルコスト(A) か指標	出金 大田金 情也 全 大源 青春 大源 大源 大源 大源 大源 大源 大源 大源 大源 大河 大河 大河 大河 大河 大河 大河 大河 大河 大河	単 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千	実績(決算) 5,743 5,743 4 370 1,469 7,212	実績(決算)  3,888  3,888  3,888  44  370  1,473  5,361	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954	<u>実績(決算)</u> 61 1,217 1,278 4 370 1,473 2,751	目標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804	(目標) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804	(予定) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804	総トータルコスト 目標間限定複数年度のみ記載 総合	~     年度       0     0	
入	業費 人件費 ト	財源内訳 ( 正美	#道所見 地方 一般 )事業 うち時間外、特別 見職 以上コスト(A) 力指標 を指標	出金 佐田金 (連生) では、 大田金 では、 大田金 では、 大田の 大田の 大田の 大田の 大田の 大田の 大田の 大田の	単 千千千千千千千十人時千千人 人	失績(決算) 5,743 5,743 5,743 4 370 1,469 7,212	実績(決算)       3,888       3,888       3,888       3,70       1,473       5,361       30	B46 1,481 4 370 1,473 2,954	生績(決算) 61 1,217 1,278 4 370 1,473 2,751	1標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804	(目標) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30	2,121 2,331 2,331 4 370 1,473 3,804	総トータルコスト 目間限定複数年度のみ記載) 総	~     年度       0     0	
入	業費 人件費 下	財源内訳(ALLES JANA) 成 JANA) 大 JAN	#道所見 地方の 一般 ・ 事 ま に ・ うちら時間員業 ・ うちら時間員業 ・ で (B) 人ト(A) ・ 力指標 ・ は 標標 ・ は 標標 ・ は 標標 ・ は 標標	出金 金 金 7 2 4 4 8 4 8 4 8 4 8 4 8 4 8 7 4 7 7 7 7 7	単 千千千千千千千八 時 千千 人 人	実績(決算)       5,743       5,743       5,743       370       1,469       7,212       75       82	実績(決算)       3,888       3,888       3,888       370       1,473       5,361       30       116	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954 27 27	実績(決算)       61       1,217       1,278       4       370       1,473       2,751       27       121	1473 370 1,473 3,804 94 125	(目標) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 30	2,121 2,331 2,331 4 370 1,473 3,804 30	総トータルコスト 目標数値間限定複数年度のみ記載 ) 総合計画	~     年度       0     0	
入量	業費 人件費下 上	財源内訳 ( 正美 ) 活 対 成 位	#道所男子 一般 一般 一般 うち時間員業 (P)コスト(A) 力指標 長指標 長指標 長指標 長指標	出金 大田金 大田金 大田金 大明 大明 計 + (B) アイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイアイ	単       千       千       千       千       千       千       千       千       千       人       人       時間/月	実績(決算)       5,743       5,743       370       1,469       7,212       75       82       40	実績(決算)       3,888       3,888       3,888       3,888       1,473       5,361       30	846 1,481 4 370 1,473 2,954 27	実績(決算)       61       1,217       1,278       4       370       1,473       2,751       27	1標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 94	(目標) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30	2,121 2,331 2,331 4 370 1,473 3,804 30	総トータルコスト 目標数に間限定複数年度のみ記載) 総合計	~     年度       0     0	
入量 (3)(1)	業費 人件費下 上事心	財源内訳(Linux Alinux Alinu	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	出産債化金が費軽験を持計+(B)アイアイアイ化化している。	単 千千千千千千千千十人時千千人 人 時間 住たき	実績(決算)  5,743  5,743  5,743  4  370  1,469  7,212  75  82  40  意見等 かけは何かな	実績(決算)  3,888 3,888 3,888 4 370 1,473 5,361 30 116 49	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954 27 27	実績(決算)       61       1,217       1,278       4       370       1,473       2,751       27       121       48	1473 370 1,473 3,804 94 125 65	(目標) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 30	2,121 2,331 2,331 4 370 1,473 3,804 30	総トータルコスト 目標数値 <b>22</b> 総合計画 <b>22</b>	~     年度       0     0	
入量 (3) (1) 平)	業費 人件費下 上事ご成1	財源内訳 ( 正美 夕)	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	出対債他金が費経験を持計+(B)アイアイアイアイアイ化化を	単 千千千千千千千千十人 時千千人 人 人 時間 住た者 住き自	実績(決算)  5,743 5,743 4 370 1,469 7,212	実績(決算)  3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 4 370 1,473 5,361 30 116 49 いつ頃どん・ 開始された	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954 27 27 27 27	実績(決算) 61 1,217 1,278 4 370 1,473 2,751 27 27 48	日標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 94 94 125 65	(目標) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 30 130	(予定) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30	総トータルコスト 目標数値 2年 (間限定複数年度のみ記載) 総合計画 2 度	~     年度       0     0	
入量 (3) (1) 平)	業費   人件費 下   上 事ご式 事	財源内訳 ( 正美 夕) 動 缘 果 成 事事4) 事	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	出対債他金が費経験を持計+(B)アイアイアイアイアイ化化を	単 千千千千千千千千十人 時千千人 人 人 時間 住た者	実績(決算)  5,743 5,743 4 370 1,469 7,212	実績(決算)  3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 4 370 1,473 5,361 30 116 49 いつ頃どん・ 開始された	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954 27 27 27 27	実績(決算) 61 1,217 1,278 4 370 1,473 2,751 27 27 48	日標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 94 94 125 65	(目標) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 30	(予定) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30	総トータルコスト 目標数値 2年 (間限定複数年度のみ記載) 総合計画 2 度	~     年度       0     0	
入量 (3) (1) 平 (2)	業費   人件費 下   上 事ご式 事	財源内訳 ( 正美 夕) 動 缘 果 成 事事4) 事	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	出対債他金が費経験を持計+(B)アイアイアイアイアイ化化を	単 千千千千千千千千十人 時千千人 人 人 時間 住た者	実績(決算)  5,743 5,743 4 370 1,469 7,212	実績(決算)  3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 4 370 1,473 5,361 30 116 49 いつ頃どん・ 開始された	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954 27 27 27 27	実績(決算) 61 1,217 1,278 4 370 1,473 2,751 27 27 48	日標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 94 94 125 65	(目標) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 30 130	(予定) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30	総トータルコスト 目標数値 2年 (間限定複数年度のみ記載) 総合計画 2 度	~     年度       0     0	
入量 (3) (1) 平 (2)	業費   人件費 下   上 事ご式 事	財源内訳 ( 正美 夕) 動 缘 果 成 事事4) 事	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	出対債他金が費経験を持計+(B)アイアイアイアイアイ化化を	単 千千千千千千千千十人 時千千人 人 人 時間 住た者	実績(決算)  5,743 5,743 4 370 1,469 7,212	実績(決算)  3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 4 370 1,473 5,361 30 116 49 いつ頃どん・ 開始された	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954 27 27 27 27	実績(決算) 61 1,217 1,278 4 370 1,473 2,751 27 27 48	日標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 94 94 125 65	(目標) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 30 130	(予定) 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30	総トータルコスト 目標数値 2年 (間限定複数年度のみ記載) 総合計画 2 度	~     年度       0     0	
入量 (3)(1)平 (2)特 (2)	業費 人件費下 上事ご式事な	財源内訳 ( 正美 夕) 動 象 果 成 事等4 事	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	出生債化金が費経験を制計・出産の場合を対しては、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	単一千千千千千千千千十八時千千人人人時間・住た者、況(対する)のは、大きりは、大きりは、対する。	実績(決算)	実績(決算)  3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 4,9 370 1,473 5,361 30 116 49 2いつ頃どん 開始された よ令等) はどう	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954 27 27 27 27 27	実績(決算)         61         1,217         1,278         4         370         1,473         2,751         27         121         48         か、開始時期         か、開始時期	目標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 94 94 125 65	(目標) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 30 77 77	(予定) 210 21121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 135	総トータルコスト 目標数値 2年 (間限定複数年度のみ記載) 総合計画 2 度	~     年度       0     0	
入量 (3)(平)(2)特	業費 人件費下 上事ご式事な	財源内訳 (	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	出生債化金が費経験を制計・出産の場合を対しては、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	単一千千千千千千千千十八時千千人人人時間・住た者、況(対する)のは、大きりは、大きりは、対する。	実績(決算)	実績(決算)  3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 3,888 4,9 370 1,473 5,361 30 116 49 2いつ頃どん 開始された よ令等) はどう	日標(当初予算) 635 846 1,481 4 370 1,473 2,954 27 27 27 27 27	実績(決算)         61         1,217         1,278         4         370         1,473         2,751         27         121         48         か、開始時期         か、開始時期	目標(当初予算) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 94 94 125 65	(目標) 210 210 2,121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 30 130	(予定) 210 21121 2,331 4 370 1,473 3,804 30 135	総トータルコスト 目標数値 2年 (間限定複数年度のみ記載) 総合計画 2 度	~     年度       0     0	

	事務事業名	障害者自立支	援認定審査会参画事業	所属部	健康福祉部	所属課	福祉課			
2			の事後評価、ただし複数年							
	①政策体系との盟	<b></b>	<ul><li>□ 見直し余地がある ⇒【理</li><li>☑ 結びついている ⇒【理</li></ul>	    由    <u>ク</u>      由    <u>ク</u>	⇒3評価結果の総括	(SEE) (3	反映			
	この事務事業の目的は市の	の政策体系に結びつく			必要不可欠な手順であり	、認定審査	・ 会によりひとりひとりの障がい程度			
	か?意図することが結果に	はびついているか?	障がい福祉サービスを利用するために必要不可欠な手順であり、認定審査会によりひとりひとりの障がい程度 区分を決定することで公平にサービスを提供することに結びついている。							
目	(a) 11 HH 1- 25	714 [1]		m . I . <b>1 - 1</b>	) OT FAR OW I	(000)	. — n.t.			
野	② 公共関与の妥	·当性	<ul><li>□ 見直し余地がある ⇒【理</li><li>☑ 妥当である ⇒【理</li></ul>	<b>∄申】♪</b>	⇒3評価結果の総括	(SEE) (S	- 反映			
当性	なぜこの事業を市が行わた	よければならないのか?	自立支援法に基づき実施して							
性	税金を投入して、達成する	目的か?								
評価		○ 小 怀	□ 日古! 会地がもて →【エ	H 15	→2証年仕田の公任	(CEE) lz	- F 0th			
ΙЩ	③ 対象・意図の3	大司1生	<ul><li>□ 見直し余地がある ⇒【理</li><li>☑ 適切である ⇒【理</li></ul>	単一	→3評価指未り総括	(SEE) (C	- 汉昳			
	対象を限定・追加すべきかべきか?	、? 意図を限定・拡充す	♥ 週切である → 【埋田】 ◆ 自立支援法により対象者が限定されているため。							
	④ 成果の向上余	· <del> </del>	<u> </u>	曲与	⇒3評価結果の総括	(SFF) lz	· 巨肿			
	(B) 成木 (7) 向工 (7)	<u>بات</u>		理由	→ 3f1	(DLL) (C				
	成果を向上させる余地はあ準とあるべき水準との差異		自立支援法により対象者が限	定されて	いるため。					
	成果向上が期待できないの									
	⑤ 廃止・休止のF	<b>以果への影響</b>	□ 影響無 ⇒【理由】 •		21年度計画(21年度	に計画し	 ている主な活動) (PLAN)			
有			☑ 影響有 ⇒【その内容】	•	,		3 STEPS, (2 - 1 - 1)			
效	事務事業を廃止・休止した の内容は?	:場合の影響の有無とそ	自立支援法に基づき実施して	いるため、	廃止・休止できない。					
性評										
価	⑥ 類似事業との	統廃合・連携の	□ 他に手段がある 🗣 (೨	具体的な	手段,事務事業)					
	可能性									
	目的を達成するには,この 法はないか?類似事業との		□ 統廃合・連携ができる な席へ 連携ができる		里由】 <b>→</b> →3評価結:	果の総括	(SEE)に反映			
	類似事業との連携を図るこ が期待できるか?	とにより、成果の向上	▼ 統廃合・連携ができな 自立支援法に基づき実施して							
				0,2000						
		8 14	□ 他に手段がない → 【理			I= (	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			
	⑦ 事業費の削減	余地		単一を	⇒3評価結果の総	浩(SEE	)に反映			
	成果を下げずに事業費を	削減できないか?(仕	自立支援法に基づき実施して							
郊率	様や工法の適正化、住民の	の協力など)								
性	◎ 「併典(エエ ペキ	光文 吐 目 ) の 当	■ **** *** ** ** * ** * * * * * * * * *	H+15	→ 9.証 無公田 の数	·长(CDD	) ) ≠ □ n·h			
評	減余地	表伤时间)V/刊		まました。 本は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	⇒3評価結果の総	が (SEE	) (二) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大			
佃	やり方を工夫して延べ業務		最低限の人員で対応している							
	か?成果を下げずにより正 託でできないか?(アウトン									
/\	<ul><li>⑨ 受益機会・費用</li></ul>	H 各担の済工	□ 日本) 人はおとえ ユ【ボ	##1 <b>D</b>	⇒3評価結果の総	·柱(CDD	) ) ≠ □ n·h			
	(3) 文金(成云・負 / 化余地	サ貝担の適正	<ul><li>見直し余地がある ⇒【理</li><li>公平・公正である ⇒【理</li></ul>		→3評価福米の税	が (SEE	に反映			
性	事業の内容が一部の受益	者に偏っていて不公平								
評	ではないか?受益者負担 いるか?	が公平・公正になって								
征	評価結果の総括	(SFE)								
	1次評価者として			(2	)全体総括(振り返り、	反省点)				
							平性について、現状で適切である。			
	① 目的妥当性	E 区 適 区 適	切 見直し余地あり 見直し余地あり							
	② 有効性 ③ 効率性									
	<ul><li>④ 公平性</li></ul>	▼ 適								
	今後の方向性(事	[	<b>宏</b> ) (PI ΔNI)							
			案)·•·複数選択可				(2) 改革・改善による期待成果			
	廃止 🔲 休止	□ 目的再設	定 事業統廃合・連携		のやり方改善(有効性改善	<b>小</b>	(廃止・休止の場合は記入不要)			
	事業のやり方改善(		■ 事業のやり方改善(公平性	:改善)			コスト			
•	現状維持(従来通り	で特に以車以書	\$C/\$( )				台 5			
							成維持			
							*低下			
(3	) 改革. 改善を宝田	見する上で解決	すべき課題(壁)とその解決	策						
	になし。		, CM// (±/CCV//HV)	/ IN						
5	事務事業貢献度	評価結果(施策	の統括課長の総括)							
(1	目的の直結度	6	( 直結度高い		直結度中 4~6	直結	度低い 7~9 )			
	貢献度	8	( 貢献度高い		貢献度中 4~9		度低い 10~12 )			